

研究プロジェクト 「歴史」をめぐるコンフリクト—アンデス地域における「過去」と「現在」—

代表者：染田秀藤（大阪大学大学院人間科学研究科）

第7回公開ワークショップ

語りつがれるアンデスの歴史と言説にみるコンフリクト

—文書資料からのアプローチ—

日時：平成21年4月25日（土） 13:30 ～ 17:00

場所：国立民族学博物館（吹田市万博公園内）4階 第2演習室（4005）

聴講自由

◇発表者および報告題目◇

第1部 八木 百合子（総合研究大学院大学・大学院生）

20世紀ペルーにおけるサンタ・ロサ崇拝の再生とその立役者たち

現在、ペルーの守護聖人としてのみならず国家警察の守護聖人としても広く知られる聖女サンタ・ロサ（1586-1611 17世紀末に列聖されたアメリカ大陸最初の聖人）の生地の歴史的展開と国家警察との関わりを文献資料からひもとき、サンタ・ロサ崇拝発展の背後にある、聖女をめぐる教会と国家の相克を解明する。

第2部 染田 秀藤（大阪大学大学院人間科学研究科・地域研究講座教授）

アンデスの^{クロニカ}記録文書をめぐるコンフリクト

—グアマン・ポマとムルーアの作品を中心に—

アンデスの先住民グアマン・ポマ（1555?～1615）が支配者の言語（スペイン語）を駆使して著した『新しい記録と良き統治』をめぐる1990年代に勃発した論争を踏まえて、グアマン・ポマの生涯、同時代の宣教師マルティン・デ・ムルーア（メルセス会士）との関係などを軸に、記録文書研究の新しい道を探る。

問い合わせ先：〒562-0022 箕面市粟生間谷東 8-1-1 大阪大学大学院人間科学研究科 染田秀藤研究室

TEL: 072-730-5422 E-Mail: someda@hus.osaka-u.ac.jp

〒565-0871 吹田市山田丘 1-2 大阪大学人間科学研究科グローバル COE 事務局

TEL: 06-6879-4046